

## 令和4年度町政懇談会記録

- 1 会議の名称 令和4年度町政懇談会（久保尾区）
- 2 会議日時 令和5年2月8日（水）午後7時から午後8時15分まで
- 3 開催場所 久保尾地域振興センター
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 久保尾区 参加住民 18名
  - (2) 執行機関 町長 菌田靖邦、教育長 山下 斉  
(出席課長) 情報政策課長 坂下、農林課長 鈴木、議会事務局長 澤口  
(書記・庶務) 農林業センター 場長 小平、社会教育課 室長 川畑  
(その他職員) 企画課 主幹 梶山、建設課 主幹 大森
- 5 内容
  - (1) 行政からの報告（町長・教育長・情報政策課長）
    - ・これまでの取組みと今後のまちづくりの方針
    - ・デジタル技術を活用した情報サービスの向上
    - ・町の教育方針について
  - (2) 町民の皆さんとの意見交換
- 6 発言の内容
  - (1) 事前質問に対する回答等  
なし
  - (2) 意見交換  
(住民) 台風15号の復旧状況を教えてほしい。  
(町長) 災害査定箇所については、林道が14箇所、町道6箇所、河川2箇所の全部で22箇所となります。測量コンサル費が約1億円、工事費

で約 12 億円程になりますが、激甚災害の指定を受けましたので費用の 99%は国庫補助となり、今年度から順次工事が始まります。災害査定以外の被災箇所も多くあり自主財源では厳しいため、国に追加補助の陳情に行ってきます。

(住民) 小学校再編に伴う学校の備品等はどうするのか。

(教育長) 学校の備品は最優先に新しい学校で使用し、その他のものは様々な方法で利活用をしていきたいと思います。今後、学校跡地利活用検討委員会においても幅広く利活用について検討していきます。

(住民) 統合される学校には同じ種類の図書が多くあると思うが、その活用はどのようにするのか。

(教育長) 現在、所蔵している図書が新しい小学校に入りきらないため、図書室担当の職員が調査をしています。有効に活用ができるよう考えていきたいと思います。

(住民) 高齢者がゴミ出しに苦慮している。現在、久保尾、向井、原山に各 1 箇所あるが、ごみステーションを沿線に増やしていただきたい。

(課長) 担当課に確認しご連絡をさせていただきます。

**【回答】** 収集車が回収に回るルート上以外での対応は困難になります。

一度ご相談ください。 担当：くらし環境課(56-2236)

(住民) 携帯事業者（ドコモ）のアンテナ付近の立木の成長により、通信状況が悪くなっている。どのように対応したらよいか。

(課長) 携帯事業者の対応となるため、連絡先等を担当課から連絡させていただきます。

**【回答】** 町から携帯事業者（ドコモ）に連絡しました。(2/9 PM)

現場調査の結果が出ましたら連絡させていただきます。

担当：情報政策課(56-2232)

(住民) 消火器の処分が有料であるため、行政で対応してくれないか。

(課長) 地区で訓練時に使用した消火器については行政で対応させていただきますが、個人所有の消火器は個人で処分していただくようお願いします。

(住民) 飲料水供給施設、久保尾、原山の2施設について地区管理から町管理としたい旨の要望書を提出しているが、どのような状況になっているのか。

(課長) 担当課に現在の状況を確認して連絡させていただきます。

**【回答】** 町内の飲料水供給施設につきましては、原則各地区での管理をお願いします。理由としては施設が役場から遠方にあり、不慮の事故等が発生した場合の対応に時間を要し、ライフラインの確保が難しいためです。また水道料金も発生します。今後も、施設の大規模修繕の際や管理する上で必要な経費に対する補助金の拡充など、できる限り対応はさせていただきますので、今後も地区での管理をお願いしたいと思います。

担当：くらし環境課(56-2236)

(住民) LINEクーポンについて、高齢者にはスマートフォンの操作が分からないためクーポンの配付方法を考えてくれないか。

(町長) 多くの高齢の方が利用しやすくするのも大事だと思っておりますが、現況では携帯電話(スマートフォン)を使っていくことを考えているため、機能があるのに使用できない場合は、商店の方に操作方法を聞いて利用していただきたいと思っております。地域ぐるみでやることも町づくりです。このLINEクーポンにより地域の活性化になったと思っておりますのでご理解ください。

(住民) 区道の災害対応は、高齢者も多く苦慮している。今後の対応を考えているのか。

(町長) 区道、沢等の災害は把握しており、継続して住んでいただきたいという思いの中で対応していきたい。将来的には区で対処できるよう様々な面から摸索をしていきたい。

(住民) 区道の修繕を行うための財源がない。町道に準ずるようなご支援をいただきたい。

(町長) どのような支援ができるか検討していきます。

(住民) お茶の肥料や農薬が高騰している。お茶の単価は横ばいとなっている。お茶農家には続けていくことが厳しい状況となっている。今年度町で肥料購入費の10%の補助をしていただいたが、単年度だけではなく引き続き補助を行っていただきたい。

(課長) 令和4年1月分から、町の単独事業費で春肥分の補助を行い、秋肥分については国の補助金を活用しました。

令和5年の春肥分について、町では付け増しの補助予算を考えています。

(住民) 集会所の維持管理を区で行っているが電気料等の高騰で負担が重くなっている。町での支援はありますか。

(課長) 他の地区からもご意見をいただいています。担当課に確認し連絡をさせていただきます。

**【回答】** 電気料金については今後も高止まりする傾向が続くと思いますが、現時点で町が負担するといった対策は考えていません。電気使用量を抑制・削減する方法として、集会所の照明をLED化する方法等があります。施設の維持修繕事業として補助対象となりますのでご活用いた

だきたいと思います。

担当：総務課(56-2220)

(住民) 久保尾地区内に火の見櫓が、久保尾、向井、原山に各 1 箇所あります。消防団は、久保尾の 1 箇所しか使用していないのが現状である。町で撤去を考えていますか。

(課長) 他の地区からもご意見をいただいています。担当課に確認し連絡をさせていただきます。

**【回答】** 地区と消防団で火の見櫓の必要性を話し合っていたいただき、撤去を希望する場合は、地区から土木事業要望書を総務課に提出をお願いします。予算確保が出来次第、順次撤去していきます。

担当：総務課(56-2220)

以上